

2006年5月11日(木)～14日(金)

メインテーマ 変化への参加

Participating in Change

2006 世界女性スポーツ会議 くまもと

2006 World Conference
on Women and Sport in Kumamoto (4th IWG Conference)



主催： 2006世界女性スポーツ会議くまもと実行委員会

共催： (財)日本オリンピック委員会

NPO法人ジュース

熊本県

熊本市

主管： 国際女性スポーツワーキンググループ (IWG)

2006年5月11日から14日まで、熊本で開かれる世界女性スポーツ会議へ、たくさんの方々のご参加を心よりお待ちしております！

後援： 内閣府、外務省、文部科学省、財団法人日本体育協会 他



共同議長からのご挨拶



2006年5月11日から14日にかけて日本の熊本で開催いたします「2006世界女性スポーツ会議くまもと」について、世界の皆さんへお伝えできることを大変うれしく思います。

この世界的な女性とスポーツのムーブメントは、1994年にイギリスのブライトンで意思決定に携わっている男女を中心にして、女性とスポーツに関する国際的な戦略を話し合うために始まりました。

それ以来、国際女性スポーツワーキンググループ（IWG）のリーダーシップのもと、進歩について計画をし、よい実践例について意見交換し、ネットワークを確立し、次の4年間の戦略を話し合うことを目的にし、この国際会議は4年に1回行なわれています。

この会議は（財）日本オリンピック委員会、NPO 法人ジュース、熊本県及び熊本市の共催で開催されますが、その他国の関係省庁をはじめ、スポーツ団体や関係諸団体の協力をいただくとともに、忘れてはならないのがこの会議の準備のために多くの熊本市民の皆さんが関わっておられることです。これまでのすべての会議が、スポーツ文化を変えることを目標にしてきましたが、来る熊本の会議では、この変化をさらに推し進めるため、できるだけたくさんの人々に関わっていただきたいというメッセージとして「変化への参加」をテーマに掲げました。

この会議が、皆様にとって2002年、カナダ・モントリオールで行われた第3回会議以降の女性とスポーツを取り巻く課題への取り組みをもう一度見直していただく機会になることを願っています。

また、参加される皆さんのこれまでの経験について意見交換をする中で、課題への解決策、今後の方向性と、2006年から2010年へ向けた女性とスポーツのムーブメントの戦略を見出していただければ幸いです。

最後に、謹んで2006年5月11日から14日にかけて巻き起こる熊本での変化のムーブメント、すなわち、学び、意見交換、インスピレーション、セレブレーション、そしてフレンドシップの会議に参加していただくことを心より願っております。

IWG共同議長
スー・ニール
小笠原悦子



会 議 の 目 的



この会議は、以下の目的をもって実施します。

- 1 2002年にモントリオールで開かれた世界女性スポーツ会議以来の進捗状況を確認すること
- 2 スポーツ組織はもちろんのこと、その他の組織との国際的ネットワークを確立すること
- 3 国際、地域、国内、コミュニティーレベルでの組織間のコラボレーションを促進すること
- 4 アジア地域の女性とスポーツの発展を支援及び強化すること
- 5 2006年から2010年の女性とスポーツについて、国際的ムーブメントの発展のためのビジョンを創造すること





会 議 の 概 要



2006世界女性スポーツ会議くまもとは、2006年5月11日から14日にかけてホテル日航熊本とくまもと県民交流館パレアを主会場に行われます。

この会議は、IWGを主管団体として、(財)日本オリンピック委員会、NPO 法人ジュース、熊本県、熊本市の共催で行われるもので、1994年のイギリス・ブライトン、1998年のナミビア・ウインドフォーク、2002年のカナダ・モントリオールでの開催に続き、今回は4回目の開催となります。

	開催地	期日	参加国	参加者
1回目	イギリス ブライトン	1994年5月5-8日	83	282
2回目	ナミビア ウインドフォーク	1998年5月19-22日	74	400
3回目	カナダ モントリオール	2002年5月16-19日	97	550
4回目	日本 熊本	2006年5月11-14日	100(目標)	700(予定)

この会議は、参加者の皆様が、これまでの経験、体験について意見交換をすることで、国際的なネットワークを強化していただき、そうすることで、地方、国、国際の様々なレベルでのアクションを刺激する方法を見出すというユニークな機会を提供することを目的としています。

会議プログラムの中身につきましては、主に実践例についての意見交換を行なうことで、さまざまな環境下で、ポジティブな変化を起こすヒントを与える内容になるように組み立てられています。

参加対象者について

この会議は、地方、国、国際レベルにおいて、女性とスポーツの分野で意思決定又は方針決定を行っている人々が主に参加する会議です。過去3回の会議では、以下のような方々が参加されています。

- ┆ 国際及び国内スポーツ団体
- ┆ スポーツ、健康、体育、教育、女性問題、青少年育成、地域開発の分野の政府機関及びNGOの関係者
- ┆ 各国のオリンピック委員会及びパラリンピック委員会
- ┆ 地方、国、国際メディア
- ┆ スポーツ、体育教育、健康、レクリエーションの専門家



関係団体からのサポート

2002年以來、2006世界女性スポーツ会議くまもとのプロモーションを世界中の様々なイベントや会議で行なっています。そして、いくつかのコミットメントが文書化されています。

- ・ ・ ・ヨーロッパ議会により2003年6月5日議決“(抜粋)女性の権利や機会均等に関する委員会は、2006年5月11日から14日に行なわれる「2006世界女性スポーツ会議くまもと」へ参加者の派遣を考慮すること”

〔女性とスポーツに関するヨーロッパ議会第16条〕

- ・ ・ ・ユネスコ体育・スポーツ担当大臣国際会議(M NEPS 会議) 2004年12月6-8日ギリシャ・アテネにて“(抜粋)加盟国に対しては、2006年5月11日から14日に日本の熊本で行なわれる「2006世界女性スポーツ会議くまもと」へ参加者の派遣を推奨することを要請する”

〔M NEPS 会議 女性とスポーツ第3分科会決議文第9条〕

- ・ ・ ・第二回アジア女性スポーツ会議、2003年12月20日カタール・ドーハにて、“(抜粋)今後5年間、次に挙げる様々な機会を、女性とスポーツの推進活動として考慮すること”
- ・ ・ ・2006年のカタールで行われるアジアゲーム、2006年に熊本でおこなわれる世界女性スポーツ会議、2006年にバンコクで行われる第1回インドアジアゲーム、2008年に北京で行われる夏季オリンピック及びパラリンピック及び2005年に開かれる予定のアジア女性スポーツ会議

〔第二回アジア女性スポーツ会議決議文第11条〕





会議プログラム



5月10日(水)

14:00-18:00 参加者登録

5月11日(木)

09:00-17:00 参加者登録

13:00-15:30 参加者による学校訪問

17:00-18:30 開会セレモニー

(18:00-18:30) ・基調講演1 (Challenging the Gender Order)

19:00-21:00 歓迎レセプション

5月12日(金)

09:00-10:30 全体会

(09:00-09:15) ・イントロダクション

(09:15-09:45) ・IWG プロGRESSレポート

(09:50-10:30) ・基調講演2 「変化への参加」(Participating in Change)

10:30-11:00 ヘルスブレーク

11:00-12:30 分科会 1-6

- 1 新しいメディアにおける女性スポーツのマーケティング
(Marketing Women and Sport in the New Media)
リーダー：Dr. Brenda Pitts (USA)
- 2 発展途上国における女性のエンパワーメント
(Empowering Girls and Young Women in the Developing World)
リーダー：Ms. Martha Brady (USA)
- 3 多様性のマネージメント
(Managing Change and Diversity)
リーダー：Dr. Gudrun Doll Tepper (Germany)
- 4 スポーツにおける女性の倫理的問題
(Ethical Issues for Women and Sport)
リーダー：Ms. Lois Fordham (Australia)
- 5 高齢者の健康とエクササイズ
(Changing Approaches to Health and Exercise for Older Women)
リーダー：田畑 泉 (日本)
- 6 ひのくにスポーツネットワークによる分科会(タイトルは未定)

12:30-14:00 昼食

14:00-15:30 分科会 (午前と同じ内容)

16:00-18:00 ポスタープレゼンテーション

18:00- フリーイブニング



5月13日(土)

- 09:00-10:30 全体会 パネルディスカッション
「スポーツ文化へ変化をもたらす」
(Bringing about Cultural Change)
- 10:30-11:00 ヘルスブ레이크
- 11:00-12:30 分科会 7-12
- 7 平和と発展のためのスポーツ
(Sport as a Tool for Peace and Development)
リーダー Ms. Lilamani de Soysa (Sri Lanka)
 - 8 HIV-AIDS に関するスポーツ界の取り組み
(Addressing HIV/AIDS through Sport)
リーダー Ms. Carol Garoes (Namibia)
 - 9 スポーツにおけるリーダーシップ
(Changing the Culture of Leadership in Sport)
リーダー Prof. Chris Shelton (USA)
 - 10 セクシャルハラスメントと暴力から解放されるスポーツ文化の創造
(Creating a Sport Culture free of Sexual Harassment and Abuse)
リーダー Prof. Kari Fasting (Norway)
 - 11 学校体育とスポーツ文化
(Changing the Culture of Physical Education for Girls)
リーダー Dr. Margaret Talbot (UK)
 - 12 ちょっと良くしよう熊本(熊本の女性による分科会)
- 12:30-14:00 昼食
- 14:00-15:30 分科会(午前と同じ内容)
- 16:00-18:30 施設訪問
- 19:00-22:00 熊本城レセプション

5月14日(日)

- 09:00-10:30 全体会 パネルディスカッション
「女性とスポーツの将来のビジョン」
(Future Vision for Women & Sport)
- 10:30-11:00 ヘルスブ레이크
- 11:00-12:30 閉会セレモニー(熊本宣言等)
- 12:30-14:30 昼食

1日目の学校訪問とは、熊本市内の学校で、子供達の体育の授業を見学するものです。

3日目の施設訪問とは、熊本市内のスポーツ施設見学(体育館、水泳プール等)、観光文化施設の見学(日本庭園、史跡等)、日本の武道体験などの予定です。

分科会の6および12は、熊本市民による分科会です。





会議参加について



2006 世界女性スポーツ会議くまもとは、女性とスポーツの関係者が意見交換やグローバルな戦略の発展のために世界中から集まります。

会議へは、次の3つの参加方法があります。

会議参加者

会議に参加される方は、全体会及び分科会場で議論に参加できるほか、歓迎レセプション、熊本城レセプションへの参加及び学校やスポーツ施設の訪問が含まれます。

ポスタープレゼンテーション

個人の研究内容を共有できる会議の参加方法です。

戦略、アクションプラン、モニタリング、評価レポートなどに関するポスターの提出を個人、団体より受け付けます。12日の午後4時から6時までは、ポスター提出者による発表の時間を設けます。

ポスターのサイズには制限がありますが「165cm（高さ）× 90cm（幅）」、言語やイラストについての制限はありません。

ポスタープレゼンテーションを希望される方は、2005年12月31日までに、実行委員会事務局まで、ご連絡ください。

スピーカー

IWG や各分野の専門家によって、10の分科会があり、2名のスピーカーが必要です。つまり、分科会の各テーマに沿った合計20名のスピーカーが会議プランニンググループにより選ばれます。**スピーカーとしての参加を希望される方は、2005年8月31日までに、250文字以上の提案書を実行委員会事務局まで提出してください。**なお、分科会6及び12の熊本市民による分科会は含まれません。



参加申込について



会議参加の申込は、2005年11月1日(会議の6ヶ月前)より開始します。
(2006年4月10日締切)

会議参加費

会議参加費には、全ての会議セッションへの参加、5月11日の歓迎レセプション時の夕食、13日の熊本城レセプション時の夕食、12、13、14日の昼食の料金が含まれます。

出来るだけたくさんの国の方に参加していただきたい国際会議なので、今回、各国の所得により、参加費に差をつけております。

割引適用参加費(2006年2月28日以前に申込みをいただいた方の価格です)

- (1) 高所得国 20,000 円
- (2) その他の国 10,000 円

参加費(2006年3月1日以降に申込みをいただいた方の価格です)

- (1) 高所得国 30,000 円
- (2) その他の国 15,000 円

* 高所得国〔ワールドバンクグループ(国連の専門機関)の格付けによる〕

http://www.worldbank.org/data/countryclass/classgroups.htm#High_income

Andorra	Channel Islands	Iceland	Malta	Singapore
Aruba	Cyprus	Ireland	Monaco	Slovenia
Australia	Denmark	Isle of Man	Netherlands	Spain
Austria	Faroe Islands	Israel	Netherlands Antilles	Sweden
Bahamas	Finland	Italy	New Caledonia	Switzerland
Bahrain	France	Japan	New Zealand	United Arab Emirates
Belgium	French Polynesia	Korea, Rep.	Norway	United Kingdom
Bermuda	Germany	Kuwait	Portugal	United States
Brunei	Greece	Liechtenstein	Puerto Rico	Virgin Islands (U.S)
Canada	Greenland	Luxembourg	Qatar	Cayman Islands
	Hong Kong, China	Macao, China	San Marino	

ホテル情報

申込み書の中で、1人当たり1泊5,000円~15,000円の料金設定のホテル(朝食つき)を紹介する予定です。和室のある旅館も含まれます。(和室は基本的に2~4人で1部屋を共有します。シングルでのご利用はできません。)



お問い合わせ先



2006 世界女性スポーツ会議くまもと実行委員会事務局

〒860-0806 熊本市花畑町 4-8

熊本市国際交流会館内

Tel:096-328-2218

Fax:096-322-7810

E-mail:sekaijosei@city.kumamoto.lg.jp

<http://www.city.kumamoto.kumamoto.jp/wcw/>